

わがまちの教育 (教育委員会)

活気ある香美市をつくるために

平成19年度 第1回香美市子ども議会

昨年12月25日、香美市議会議場で、市内の4中学校から選出された子ども議員(18人)による子ども議会が開催されました。

中学生の視点で香美市がどうあるべきか考え、生徒の願いや思いを市政に反映させるため、次の質問がありました。

要望や提案のみですが、直接、市に届けた子どもたちの声をお知らせします。

榎本陽一 (鏡野中3年)

◆まちの緑化運動の推進「花いっぱい運動の推進」について

香美市の緑を大切にしたい。花いっぱい運動をしたい。花のある暮らしは、住む人たちにとつて気持ちがいい。うるおいのあるまちになるように花いっぱい運動を広げていきたい。

市が無料で花の苗を配り、「三世代交流の花の町づくり運動」を呼びかける。自分たちで植えた花を守り育てる中で、地域の人と関わりもできます。

依光美樹 (鏡野中3年)

◆すべての人にやさしいまちづくりを

中学校には段差があり、車いすの方や目の不自由な方には不便です。スロープがなく、段差があり自由に移動できません。バリアフリーにすべきです。また、香美市全体にも、点字ブロックや障害者用のトイレが少なく、歩道の段差など課題があります。高齢者や小さい子どもにとつても住みやすいまちになるよう、ユニバーサルデザインを進めてください。

西村みずす (鏡野中3年)

◆ユビキタスネット社会の実現に向けて

ネットの充実で、学校図書館と香美市立図書館の連携を

ユビキタスネット社会が実現すれば、遠く離れた情報も瞬時に手に入る。「情報・サービス」という新たな価値が生まれている。調べ学習の時、学校図書館や公立図書館等がネットで結ばれ、検索できるようにすれば、能率のよい学習ができる。中央公民館や市立図書館など公共の場所に、自由に使えるインターネット検索のできるパソコンがあれば、必要な情報を得ることができ、便利です。市が今後考えているサービスを教えてください。

※…いつでもどこでも情報通信技術を利用できる社会。

鈴木聡夏 (鏡野中3年)

◆通学路の整備について

中学校の生徒は大半が自転車通学です。部活を終えて帰宅する頃はすでに真っ暗です。山田町内でも不審者情報があり、もつと街灯の数を増やしてください。また、道路の白線が消えかきり、薄くてはつきり見えない場所があります。

通学路には危険だと思われる場所がいくつかあります。通学路から危険な箇所を減らしてください。

村上 修 (繁藤中2年)

山崎大志 (繁藤中2年)

◆校区制の再考について

香美市の学校が廃校になったり地域が沈下するのを防ぐためにも市内の学生の分散を図るため、校区制を考えてください。

◆繁藤地区の活性化について

繁藤地区の活性化について、何か政策がありますか。活性化のためのプロジェクトチームなどをつくるために、地域や行政の枠を超え



た政策集団を構成してはどうですか。考えてください。

西岡高志 (繁藤中2年)

◆通学路の灯りについて

繁藤地区の通学路に灯りをつけてください。以前の要求で、ある程度は灯りをつけていただきましたが、まだ暗い所が多く、防犯のためにもさらにもお願いします。

田島未久 (香北中3年)

◆高齢者の方々のゴミ回収を援助する方策について

中学校では、廃品回収を

年二回行っています。一人暮らしの高齢者のお宅にうかがって回収していますが、「中学校の廃品回収の時でないとなかなか重たい物は出せない」といった声が聞かれます。

そこで、高齢者の方にあわせてゴミの収集場所を増やすことはできませんか。また、高齢者に向けデイサービスなどの活動を通して、ゴミの回収を援助することはできませんか。

山中健吾（香北中3年）

◆河川の護岸工事について
永野地区の久保川は、川底までがコンクリートで固められています。護岸工事がされすぎると水質が変わり、昔からいた魚が少なくなってしまう。ぜひ、検討してください。

福留章太（香北中2年）

◆サッカー部が存続しサッカーを続けられる方法を教えてください

中学校のサッカー部員は現在九人で、試合には三人

足りません。現在土曜日と日曜日は鏡野中学校と合同練習をしています。今の二年生が卒業すると部員が五人以下になります。一年生部員やこれから入部をしようとする生徒がサッカーを続けていける方法を教えてください。また、市として何か援助してください。

浜田花音（鏡野中3年） 田村朋子（鏡野中3年）

◆学校の施設整備について
テニス部は市民グラウンドのコートで練習をしています。安全に練習ができるよう、照明やフェンス、人工芝のコート等を整備してください。

次に、中学校のプールは、いつできますか。現在、市のグラウンド横のプールで授業を受けていますが、中学校で水着に着替えて、一般道路を歩かなくてはならないのが、女子生徒にはとても恥ずかしいことです。プールの近くに、更衣室を作ってください。

山中淳平（鏡野中3年）

◆香美市に、IT関連企業の誘致を

香美市では、高知工科大に若者がたくさん集まってくるのに、卒業後はいなくなるので、大学で学んだことを生かせるような職場を提供して、「この街に住みたい」という気持ちにさせる必要があります。県外からのUターンも期待できます。若者の定住のため、テクノパークへのIT関連の企業の誘致をお願いします。

西川千曉（鏡野中3年）

◆鏡野中学校の校舎の耐震について

近い将来、高い確率で南海大地震がきて、高知県は大きな被害を受けると聞き、恐ろしく思いました。ところが、鏡野中学校の校舎は耐震構造になっていないということが分かり大変驚きました。今後、どのような計画で鏡野中の耐震化工事が進められていくのか、教えてください。

大峰陽介（鏡野中3年）

◆運動部の部費について

部活動で試合などに行くとき、いつも保護者の車に分乗しています。部費があれば専用のバスを借りられる。また、市のバスが部活動で使えるように、規則を変えてください。

公文証（大柘中2年）

◆みんなが住みやすいまちにしてほしいです

お年寄りが安心して暮らしていける老人ホームのような大きな施設を建て、バリアフリーで住みやすくなり、設備の整った病院など建てるような計画はないでしょうか。また、最近よく不審者のことを聞きますが、私たちの地区は全体的に街灯が少ないので、街灯をつけてください。

竹田成久（大柘中2年）

◆大柘高校の今後と短期留学を続けてほしいです

大柘高校が二年後にはなくなるのが決まり、大柘

の町から遠い家の人は高校通学等の負担が大きくなります。市として大柘高校のあとをどのようにするかを考えてほしいです。

また、今年度、ラーゴ中学校への短期留学に三年生が三人参加しました。報告集会をして、体験したことや勉強になったことなどを聞きました。こういった広い世界を体験できる機会をこれからも増やしてください。

小松千紘（大柘中2年）

◆地域のよいものを残してほしいです

塩の道は、地域の人たちのおかげで各地からたくさんの人たちが来て歩くようになりました。できればこの塩の道がこれからも残るよう、少しでも予算化してください。

また、私たちは昨年ユズの学習をして、多くの人にユズの良さを知ってもらったための商品開発に取り組んだこともあります。こうした物部のユズ玉をもっと広く知ってもらえるよう、市として取り組んでください。